

人にも動物にもやさしく

楽しい社会をめざして

日本介助犬協会は、平成7年より介助犬育成活動を始め、平成16年に社会福祉法人となり、平成21年に日本初の介助犬専門訓練施設「介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～」を愛知県長久手市に開所しました。介助犬の育成・普及活動を行い、より多くの障がい者の方が自立し社会参加できるように取り組んでいます。



介助犬サポート大使のジュディ・オングさんを囲んで



介助犬たちからのお願い



●温かく見守ってください

介助犬をはじめ盲導犬や聴導犬は、ハーネス(胴輪)・ケープ(仕事服)を身につけている間は作中中です。介助犬使用者の安全のためにも、さわったり見つめるなど気を引くことなく静かに見守ってください。

●一般の方は身障者用駐車スペースの利用をお控えください

車椅子利用者のドライバーは車椅子の出し入れにスペースが必要です。



社会福祉法人 日本介助犬協会

<https://s-dog.jp>

本部

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-9 新横浜フジカビル 3F
TEL 045-476-9005 FAX 045-476-9006

介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～

〒480-1311 愛知県長久手市福井1590-51
TEL 0561-64-1277 FAX 0561-64-1278

E-mail info@s-dog.jp

電話
対応時間
平日
9時～17時

191260

★動画配信しています

YouTubeに公式チャンネルができました。
<https://goo.gl/Vc1y3z>



S E R V I C E D O G

介助犬



ご支援&ご協力お願いします

病気や事故で手や足に障がいをもった方の
生活の手助けをするために、特別な訓練を受け認定された犬です。
介助犬は使用者である障がい者の心と身体のパートナーです。



J.S.D.A.
Japan Service Dog Association



介助犬総合訓練センター ～シンシアの丘～

自然に恵まれた環境の中、介助犬の訓練、介助犬希望者の方との合同訓練や広報活動などを行っています。

介助犬のお仕事を 見に来てください！ シンシアの丘見学会開催！

介助犬総合訓練センターでは、一般の方への見学会を定期的に行っています。詳しくはホームページでご確認ください。



月1回

約2時間

先着順予約制

介助犬「シンシア」

介助犬の存在を全国に広め、身体障害者補助犬法制定のきっかけとなった介助犬シンシア。



その他の支援方法

ボランティアを募集しています！

イベント・募金活動・介助犬総合訓練センター施設内での活動をお手伝いくださる方を募集しています。その他、パピーや繁殖犬などを一時的に預かるボランティアや介助犬にならなかったキャリアチェンジ犬を家族として迎えていただくなど犬に関わるボランティアも募集しています。



募金箱の設置

お店・病院・オフィスなどに当会の募金箱を設置させていただきます。



詳しくは
ホームページを
ご覧ください。

公益的な活動

犬達には人々を笑顔にしてくれる力があります。犬が傍らにいてくれるだけで気持ちが安らぎ、勇気を与えてもらったことのある人は多いのではないのでしょうか？介助犬に限らず犬と共に様々な方を笑顔にする活動に取り組んでいます。



～With Youプロジェクト～

障がい者・障がい児の方がいるご家庭に対し、人と犬、両者の個性を丁寧にマッチングして犬を譲渡する取り組み(With Youプロジェクト)を行っています。



～Dog Intervention～ (犬による動物介在介入)

犬を介して笑顔や意欲をひきだすように、病院訪問(動物介在活動)、特定の患者さんへの動物介在療法や大学病院へ犬の貸与なども行っています。



写真提供：聖マリアンナ医科大学病院

グッズ購入

売上げは介助犬の育成・普及活動に充てられます。

当会イベントや見学会、ホームページからでもお買い求めいただけます。



介助犬サポーターカード

お買い物金額の0.5%が当協会に寄付されます。カードをご利用になる皆様にご負担をおかけすることはありません。当会ホームページ内の『介助犬育成を支援する』『介助犬サポーターカード』からお申込みいただけます。

その他

通信費として大切に活用いたします。

- 書き損じの官製ハガキ
- 未使用の官製ハガキ
- 未使用切手 など



介助犬の育成にご協力ください。

私たちの活動は、皆様からのご寄付によって支えられています。
 当会への寄付及び会費は、税制上の優遇措置があります。

ホームページではクレジットカード
 決済でのご寄付も受け付けております。

寄付 金額を自由に決めて
 寄付していただく方法です。

郵便振込の場合 右端の振込用紙をご利用ください。

銀行口座振込の場合

銀行支店名	三菱UFJ銀行 藤ヶ丘支店
口座名	社会福祉法人 日本介助犬協会
口座番号	(普通)0215568



日本介助犬協会キャラクター
 ウィズ(With)

*銀行振込の場合、お振込み手続きのみでは本人確認がとれず領収書の発行ができません。
 お振込み後は、必ず当会へご連絡くださいますよう、よろしくお願い致します。

会員 介助犬をご支援ください。

パピー会員	年額1口	3,000円
シンシア会員	年額1口	10,000円
法人・団体会員	年額1口	50,000円
マンスリー会員	月額1口	1,000円

*シンシア会員とパピー会員との違いはありません。金額による便宜上の呼び名です。

*マンスリー会員をご希望の方は、自動口座引落申込書をお送りしますので、当会にご連絡ください。

●会報誌ご送付(年4回発行)

介助犬通信で、訓練犬達の様子や協会の行事など、さまざまな情報をお知らせしています。

●「感謝の集い」へのご招待(年1回開催)

前年度の活動報告と新たに認定されたペアを感謝の気持ちを込めて紹介するイベントです。

財産寄付(遺贈) 遺言書を作成して、自分の財産を特定の
 人に分け与える寄付です。

「遺産を介助犬育成のために役立てたい」とお考えの方は、当会までご相談ください。



当協会では、個人情報保護法を遵守し、皆さまからいただいた個人情報は、受領書の発行、会報の発送など協会からのお知らせのために利用させていただきます。会報等発送業務を第三者に委託する場合、法令に定める場合をのぞき、個人情報を事前にご本人の同意を得ることなく、第三者に提供することはありません。

社会福祉法人 **日本介助犬協会**



現金で10万円以上のお振込みをされる場合、法令改訂により2007年1月4日より、郵便局にて本人確認が必要となりました。運転免許証や健康保険証、パスポート等の身分証明書をご準備のうえ、窓口にてお手続きください。

払込金受領証

001805	667578	日本介助犬協会	千	百	十	万	千	百	十	円
口座記号番号	加入者名	金額	依頼人			料		金		特殊取扱
	社会福祉法人	※				(消費税込み)		円		
記載事項を訂正した場合、その箇所を訂正印を押しください。										
取り扱いは必ず郵便局にお任せください。										

02	001805	667578	日本介助犬協会	千	百	十	万	千	百	十	円
払込金受領証	通常払込料加入者負担	金額	料	金	別	性	男・女	電話番号	()	生年月日	年 月 日
001805	667578	667578	社会福祉法人	日本介助犬協会	特別取扱	性	男・女			西暦で記入ください。	
加入者名	ふりがな	ふりがな	住所	〒	ご寄付の内容	口数	金額	受付局日附印			
	※ご依頼人・通信欄				パピー会員(年額1口) 3,000円	<input type="checkbox"/>		受付局日附印			
					シンシア会員(年額1口) 10,000円	<input type="checkbox"/>					
					法人・団体会員(年額1口) 50,000円	<input type="checkbox"/>					
					一般寄付						
					募金箱						

これより下部には何も記入しないでください。

待っている人がいるから、1頭でも多くの介助犬を育てたい。
日本で約 15,000 人が介助犬の支えを必要としています。



知ってください。

私たちのこと 介助犬のこと

身体障害者補助犬法

身体障がい者の自立及び社会参加の促進に寄与することを目的に2000年5月22日成立、10月1日に施行されました。

使用者と補助犬はどこでも一緒。使用者は衛生・行動管理に責任を持って社会参加しています。受け入れる施設側には、法律に基づき、補助犬の同伴を受け入れる義務があります。

※補助犬とは盲導犬・聴導犬・介助犬の3種類の総称です。



介助犬と共に新しいことにも挑戦できるようになりました。



みんながみんなを思いやって
人にも動物にもやさしく楽しい社会をめざしましょう!!

グッズ販売も
行っております!

情報いっぱい! 介助犬の写真もいっぱい!
ホームページを覗いてみてください!

シンシアの丘 検索



介助犬の仕事



介助犬のトレーニング

ほめて育てる・使用者に合わせてオーダーメイド

愛情をもって犬と接し、犬との信頼関係をもとにトレーニングを行います。個々の犬が生まれ持った得意なこと・好きなことを見極め、人と一緒に仕事をする・行動する事が喜びと感じられる犬だけを、介助犬として育成します。介助犬をもつ人だけでなく、介助する犬も共に幸せであるように…私たちは常にそう願っています。

お気軽にご相談ください! 介助犬を希望される方へ



介助犬は
協会より
無償で貸与

トレーナー
& 医療関係者
との連携

訓練センター
& ご自宅で
トレーニング

障がいに
応じた
介助を訓練

使用者への
継続指導
重視

「自分よりも重度な方が必要としているのでは?」
「犬の世話ができない…」などの声を多く聞きます。
自分では介助犬を持ってないとあきらめてしまう前に、
まずはお気軽にご相談ください。

シンシアの丘、フェイスブック

検索

facebook もご覧ください。お問い合わせに返信していただけます!

